

恵み、信仰、義認

パウロは恵み、信仰、善い行いをどう結び付けていますか。

パウロは、神に受け入れられることを、イエス・キリストに基づく賜物として説明します。それは功績で得るものではなく、信仰によって受け取るものです。罪人を迎える恵みは、その人の生き方を愛に満ちた従順へと変えていきます。

達成する前に与えられる賜物

ローマの信徒への手紙3章でパウロは、キリストによる神の救いを説明する前に、ユダヤ人も異邦人も罪の下にあると述べます。義認とは、神の前で正しい者と認められることです。法廷を思わせるこの言葉は、罪責と神の正しい裁きを扱っています。パウロは誇る根拠を取り去ります。キリストに向き直るために、優れた道徳性、特定の血筋、立派な宗教的実績を先に示す必要はありません。賜物の根拠は、神がなさったことにあります。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 3章21～31節

出典: rom-3

アブラハムが重要な理由

ローマの信徒への手紙4章は、信仰と約束が割礼に先立つことを、アブラハムの例から示します。ここには個人と共同体の両方の問いがあります。罪人はどう受け入れられるのか。ユダヤ人と異邦人はどう一つの家族になれるのか。信仰は神の約束に頼ることであり、別の種類の功績ではありません。人間の努力についての標語に縮めず、前後の論証とともに読みましょう。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 4章1～25節

出典: rom-4

恵みは生き方を変える

パウロは、恵みが豊かなら罪を続けてもよい、という考えを直ちに退けます。ローマの信徒への手紙6章は、キリストの死と復活にあずかることによる新しい帰属を説明します。ガラテヤの信徒への手紙では信仰を実際の愛と結び付けます。善い行いはこの生き方に不可欠ですが、神の前で誇るための別の土台にはなりません。悔い改め、惜しみない分かち合い、誠実な生活は、キリストへの依存を表します。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 6章1～14節・ガラテヤの信徒への手紙 5章6～14節

出典: rom-6, gal-5

解釈が分かれる点

プロテスタント、カトリック、正教会では、義認、内的刷新、信仰、秘跡の生活の関係について理解が異なります。パウロ研究でも、個人の立場と神の契約の民への所属をそれぞれどれほど重視するかが論じられます。これは重要な議論ですが、恵みを不要にするものではありません。この案内は信仰による義認の福音主義的理解に立ちます。他の伝統を評価するときは、まずその議論全体を確かめてください。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 3章27～31節・ローマの信徒への手紙 4章9～16節

出典: rom-3, rom-4, bird-justification, joint-justification

出典

- [rom-3] Romans 3, World English Bible Classic (public domain). Chapter linked for contextual reading; this guide contains original explanation, not Scripture quotations. <https://ebible.org/eng-web/ROM03.htm>
- [rom-4] Romans 4, World English Bible Classic (public domain). Chapter linked for contextual reading; this guide contains original explanation, not Scripture quotations. <https://ebible.org/eng-web/ROM04.htm>
- [rom-6] Romans 6, World English Bible Classic (public domain). Chapter linked for contextual reading; this guide contains original explanation, not Scripture quotations. <https://ebible.org/eng-web/ROM06.htm>
- [gal-5] Galatians 5, World English Bible Classic (public domain). Chapter linked for contextual reading; this guide contains original explanation, not Scripture quotations. <https://ebible.org/eng-web/GAL05.htm>
- [bird-justification] Michael F. Bird, Tyndale Bulletin 57.1 (2006), 109–130. Bibliographic record verified; further reading on interpretive approaches. <https://www.tyndalebulletin.org/article/29207-justification-as-forensic-declaration-and-covenant-membership-a-via-media-between-reformed-and-revisionist-readings-of-paul>
- [joint-justification] Lutheran World Federation and Roman Catholic Church, Joint Declaration (1999), 20th-anniversary edition (2019). Primary record of agreed teaching and remaining differences; not a statement for every Christian tradition. https://lutheranworld.org/sites/default/files/2022-02/joint_declaration_2019_en.pdf

独自に制作した本文と画像：CC BY 4.0。聖書本文と第三者の素材は対象外です。

Pauline Letters · CC BY 4.0 · <https://paulineletters.com/ja/explore/resources/grace-faith-justification>